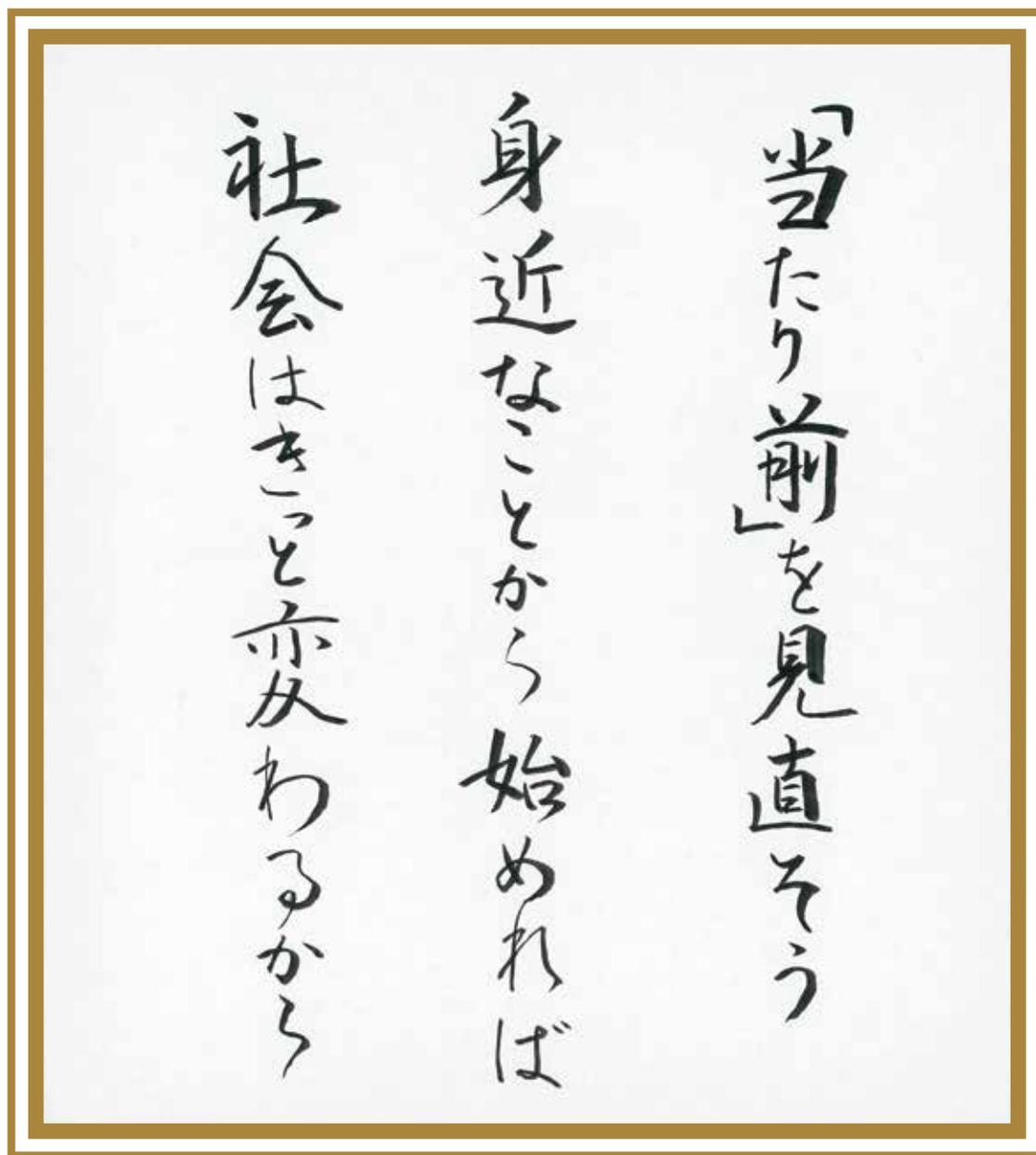


～明るく住みよいまちづくりの実現のために～

# 青少年による人権標語



令和6年度 中学生の部 最優秀作品

〈人権標語に対する思い、エピソード、伝えたいこと〉

僕の中で家事は母がやるのが「当たり前」でした。妹の「家のこと何もやらない」という指摘が「当たり前」を見直し、変わるきっかけになりました。周りを見ると性別での役割分担の考えが残っているようです。全てにおいて男女平等になるべきです。社会を変えるという大きな目標に対してまずは身近な「当たり前」に疑問を持ち、自分のできることから始めることが大切だと思います。

今治明德中学校 3年 吉田 壮佑



人権宣言都市 今治市